

別紙

本県における各教科 の特徴的な問題

イあつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。

【資料2】

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【資料3】

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【木村さんのメモ】

言葉の変化について分かったこと

「あたらし」は新しい形

(奈良時代) あらたし ↓ (平安時代) ア ↓ (今) あたらしい

時代とともに言葉の形が変わる。

とてもきれいな形なん?

(室町時代) どうせ ↓ (大正時代より前) どうしても、どうてい ↓ (今) 非常に

イ

(2)

【木村さんのメモ】の「イ」に当てはまる内容として最も適切なものを、【資料3】を読み、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 時代とともに言葉の意味が変わる。
- 2 時代とともにものの使い方が変わる。
- 3 世代によってものの呼び方がちがう。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらない。

(1) 国語〈中学校〉①

三 ―線部②「しきりと」の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 寂しげに
- 2 改めて
- 3 何度も
- 4 注意深く

(1) 国語〈中学校〉②

【手紙の下書きの一部】

先日
さて、昨申は、私たちの職場体験活動に協力してくれありがとうございました。大野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。
この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかもっていなかったのですが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

二 三上さんは、さらに推敲を重ねようとしています。あなたなら、【手紙の下書きの一部】の、どの部分をどのように修正しますか。三上さんの修正の仕方参考にして、次の条件1から条件3にしたがつて書きなさい。

条件1 修正した方がよい部分は複数ありますが、言葉の使い方や叙述の仕方などについて、あなたが特に修正した方がよいと考える部分を一つ選ぶこと。なお、【手紙の下書きの一部】の内容は、変わらないようにすること。

条件2 修正する際は、削除したり書き直したりしたい部分を線で消し、書き直す場合は、消した言葉の右横に、どのように直すのかを書くこと。

条件3 修正した方がよいと考えた理由を具体的に書くこと。なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

(2) 算数・数学〈小学校〉①

(4) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$ を計算しましょう。

(2) 算数・数学〈小学校〉②

(1) ひろとさんは、 $0.4 + 0.3$ についてまとめています。



0.4 は 0.1 の 4 個分、0.3 は 0.1 の 3 個分です。
0.1 を ① として下の図のように表します。



0.4 + 0.3 の計算は、0.1 をもとにすると、4 + 3 を使って考えることができます。

0.4 + 0.3 は、0.1 をもとにする数にすると、整数のたし算を使って計算することができます。

次に、 $0.4 + 0.05$ について同じようにまとめます。

0.4 は ⑦ の 40 個分、0.05 は ⑦ の 5 個分です。
0.4 + 0.05 の計算は、⑦ をもとにすると、40 + 5 を使って考えることができます。

上の⑦にはすべて同じ数が入ります。⑦に入る数を書きましょう。

(2) 算数・数学〈中学校〉①

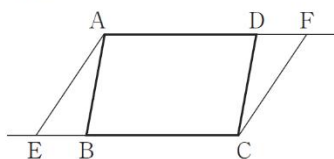
1 下の 1 から 9 までの数の中から素数をすべて選び、選んだ数のマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9

(2) 算数・数学〈中学校〉②

(2) 次の図 2 のように、平行四辺形 ABCD の辺 CB、AD を延長した直線上に、 $BE = DF$ となる点 E、F をそれぞれとっても、四角形 AECF は平行四辺形になります。このことは、前ページの証明 1 の一部を書き直すことで証明できます。書き直すことが必要な部分を、下のアからオまでのの中から 1 つ選び、正しく書き直しなさい。

図 2



- ア 平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、
AD // BC
よって、AF // EC ……①
- イ 平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、
AD = BC ……②
- ウ 仮定より、
DF = BE ……③
- エ ②、③より、
AD - DF = BC - BE ……④
- オ ④より、
AF = EC ……⑤
- ①、⑤より、
1 組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、
四角形 AECF は平行四辺形である。

(3) 理科〈小学校〉①

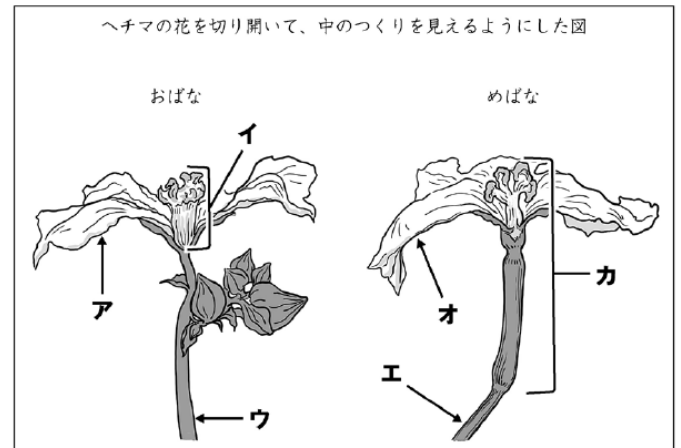
たかひろさんとてるみさんは、へちまの花のつくりについて調べています。



へちまのおばなとめばなは、どんなつくりになっているのかな。

(1) へちまのおしべとめしべを下の図の **ア** から **カ** の中からそれぞれ1つ選んで、その記号を書きましょう。

また、「花粉がめしべの先につく」ことを表すことばを書きましょう。



たかひろさんたちは、インゲンマメの発芽の条件について調べたことを思い出し、次のように、へちまの発芽について調べることにしました。

【問題】 へちまの種子は、どのような条件で発芽するのだろうか。

【予想】 インゲンマメの種子と同じように、水、空気、適した温度（室温）といった条件で発芽すると思う。

【方法①】 水が必要か調べる。

しめさせた だっし綿 〈条件〉 ・水あり ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし	かわいた だっし綿 〈条件〉 ・水なし ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし
---	--

【方法②】 空気が必要か調べる。

しめさせた だっし綿 〈条件〉 ・水あり ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし	水 〈条件〉 ・水あり ・空気なし（種子が空気にふれていない） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし
---	---

【方法③】 適した温度（室温）が必要か調べる。

ケ	コ
---	---

(3) 理科〈小学校〉②

(3) 【方法③】 の **ケ** と **コ** は、それぞれどのような条件で実験すればよいですか。 **ケ** と **コ** にあてはまる実験を、下の **1** から **4** の中から **2** つ選んで、その番号を書きましょう。

1 しめさせた だっし綿 〈条件〉 ・水あり ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし	2 しめさせた だっし綿 〈条件〉 ・水あり ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（冷蔵庫の中（約5℃）） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし
3 水 〈条件〉 ・水あり ・空気なし（種子が空気にふれていない） ・温度（室温） ・日光なし（箱をかぶせている） ・肥料なし	4 しめさせた だっし綿 〈条件〉 ・水あり ・空気あり（種子が空気にふれている） ・温度（室温） ・日光あり（直接日光が当たらない明るい所） ・肥料なし



実験の結果から、へちまの種子も、水、空気、適した温度といった条件が必要だったよ。

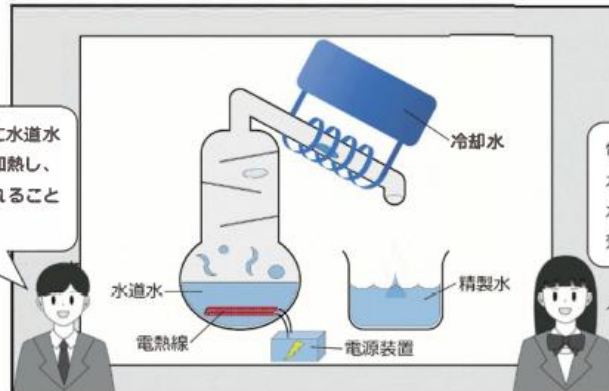


理科の実験で使用する水は精製水です。精製水について、調べたことを発表しましょう。

精製水は、水道水を蒸留したり、ろ過したりすることによってつくった水です。



精製水は、右図のように水道水に電熱線を入れて水を加熱し、蒸留する方法でつくられることが多いです。



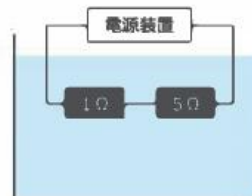
電気エネルギーを利用して水を加熱しているんですね。水は温まりにくいから、効率よく温める工夫が必要ですね。



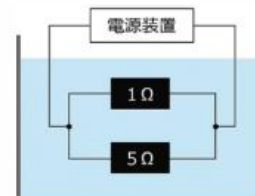
より速く水を温めるには、電熱線をどのようにつなげたらよいでしょうか。右の装置で考えてみましょう。



同じ電圧を加えたとき、回路全体の抵抗がどうなるかを考えれば分かりそうです。



装置1



装置2

1Ω 1Ωの電熱線
5Ω 5Ωの電熱線

(1)

回路全体の抵抗が大きいのは装置1、装置2のどちらか、1つ選びなさい。また、下線部について、同じ電圧を加えて、より速く水を温めることができるのは装置1、装置2のどちらか、1つ選びなさい。

課題を設定する



【Aさんの疑問】

理科の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使うのかな？

【Aさんの疑問】を調べたり、実験を行ったりして解決するためには、どのような課題にすればよいですか？



課題は、
()

にしようと思います。

(2)

【Aさんの疑問】を解決するために、()に適切な課題を書きなさい。